

お手入れのしかた

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。



故障かな？と思ったら

■ランプが点灯しない	1.ランプは確実に接続されているか？ 2.グロースタータのゆるみはないか？ 3.新しいランプに交換してみる 4.新しいグロースタータに交換してみる	■点滅を繰り返す ■ランプ両端が極端に黒ずむ	ランプの寿命です 新しいランプに交換してください。
------------	--	---------------------------	------------------------------

※破損をしたり異常を感じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店、工事店にご相談ください。

仕様

形名	定格電圧	適合ランプ	消費電力	口金
WL2652・WL2653	100V	60W形ミニクリプトン電球×1	60W/15W(調光時)	E17

アフターサービス

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店が最寄りの三菱電機お客様相談窓口へお問い合わせください。

●三菱電機お客様相談窓口

北海道本部 札幌 (011) 893-1313 〒004 札幌市厚別区大谷地東2-1-11	関西本部 大阪 (06) 451-3611 〒531 大阪市北区大淀中1-4-13
東北本部 仙台 (022) 231-8282 〒983 仙台市宮城野区日/出町2-2-33	中国本部 広島 (082) 278-1322 〒733 広島市西区商工センター6-2-17
首都圏本部 東京 (03) 3414-9655 〒154 東京都世田谷区池尻3-10-3	四国本部 高松 (0878) 79-1190 〒761-17 香川県香川町大字川東下717-1
中部本部 名古屋 (052) 972-7222 〒461 名古屋市東区東桜1-4-3 (大信ビル)	九州本部 福岡 (092) 571-2211 〒816 福岡市博多区板付4-6-35
北陸本部 金沢 (0762) 52-1356 〒920 金沢市小坂町西81	

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247 神奈川県鎌倉市大船5-1-1
鎌倉 (0467) 41-2726

MITSUBISHI

三菱白熱灯器具

白熱灯ブラケット(防雨形)

壁面取付専用
人感センサー付

形名

WL2652, WL2653

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

お客さまへ

●ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ

●取付工事のあと、必ずこの取扱説明書をお客さまにお渡しください。

安全上のご注意 必ずお守りください。図記号の意味は次のとおりです。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、△警告 △注意 の表示で区分して、説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

絶対に行為しないでください	必ず指示に従って実行してください	絶対に触れないでください
絶対に分解・修理・改造はしないでください	必ずアース線を接続してください	絶対に水場では使用しないでください

お客さまへ

●ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みください。

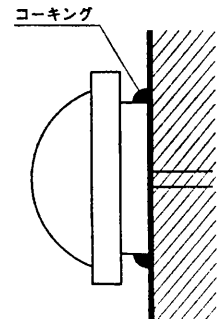
△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの			
分解・修理・改造は、 火災・感電の原因	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない 火災・感電の原因	可燃性スプレーをかけない 火災の原因	ランプ交換・お手入れのときは電源を切る 感電の原因
金属やこみを差しこまない 火災・感電の原因	異常時は電源を切る 火災・感電の原因		

△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
電気工事はしない 有資格者に依頼する 感電の原因	風呂場など水や湿気の多い場所では使わない 火災・感電の原因	高温(40℃以上)の場所では使わない 落下・火災・感電の原因	ランプに塗料などを塗らない 過熱・破損して けがの原因
器具表示の指定W(ワット)数を超えるランプは使わない 過熱して火災の原因	長時間使わないときは電源を切る 火災・感電の原因	安全にご使用頂くために6ヶ月に1回の保守・点検を行う	点灯中・消灯直後のランプにさわらない 高温のためやけどの原因
この器具は壁面取付け専用の器具です。床面および天井でのご使用できません 落下の原因	ドアの開閉で当たる部分に照明器具を取付けない 破損して 落下の原因	ランプはソケットに確実に取付ける 不完全な取付けは 落下の原因	カバー・グローブの取付けは取扱説明書に従って確実に行う 取付けが不完全な場合は 落下の原因

施工者さまへ

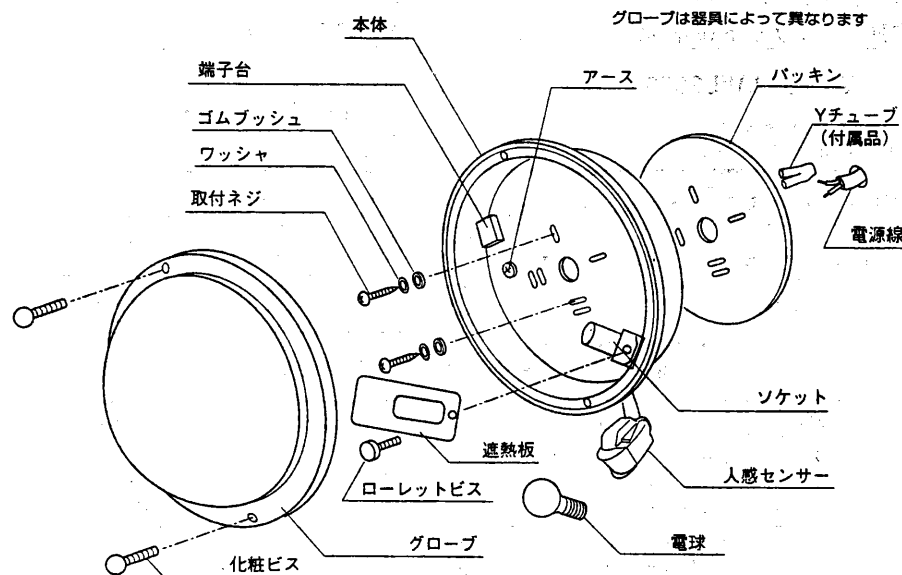
●取付工事の前に、必ずこの説明書をお読みください。その後、必ずお客さまにお渡しください。

△警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの			
器具取付のさいは電線を挟まない絶縁不良により 火災・感電の原因	連結式の電源接続は指定太さの電線を指定長さに被覆を剥がし奥まで差込む 火災・感電の原因	取付方向指示のある器具は、本体表示ならびに取扱説明書に従う 指定以外の取付けは、 落下・火災・感電の原因	
施工に関しては内線規定・電気設備技術基準に従い行う	アース工事は電気設備の技術基準に従い行う アースが不完全な場合 火災・感電の原因	アース接続	取付面に凸凹がある場合は取付部のパッキンの防水性が損なわれる。取付部裏面をパッキンなどでコーキングする凸凹のままの場合は、絶縁不良により、 火災・感電の原因
△注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
電源は交流100V以外 接続しない 火災・感電の原因	使用地域の周波数(50Hz又は60Hz)以外の周波数で使用しない 火災の原因		



各部のなまえ

(この図は、一部省略抽象化した共通部品図です)



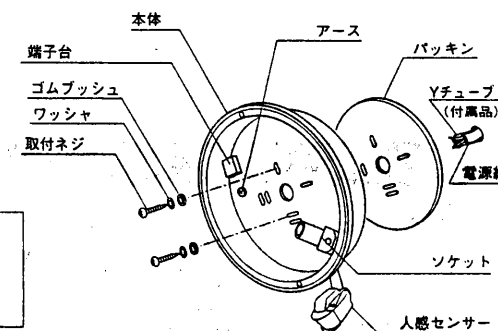
取付けかた

1. 本体の取付け

- 本体裏面にバックシンが付いているか必ず確認する
- 電源穴に電源線を通し本体をゴムブッシュ、ワッシャ、取付けネジで壁面に取付ける

△ 注意

■ 板厚の薄い所、強度の不十分な所に取付けない
落下の原因になります

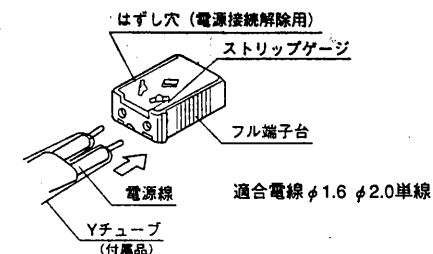


2. 電源線の接続

- 電源線にYチューブをかぶせてから端子台に差し込む
- 接地工事は必ず行う
※ 電源線を外す場合は○ドライバー等の先ではずし穴を押して引き抜く

△ 警告

■ 電源線は、確実に差し込んでください
差し込み不十分は接触不良により感電・火災の原因

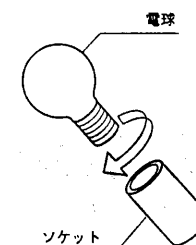


3. 電球の取付け

- 器具に表示されている電球かを確認し、右へ回しながらねじ込む

△ 注意

■ ランプの取付けは丁寧に、確実に行う
破損・落下の原因

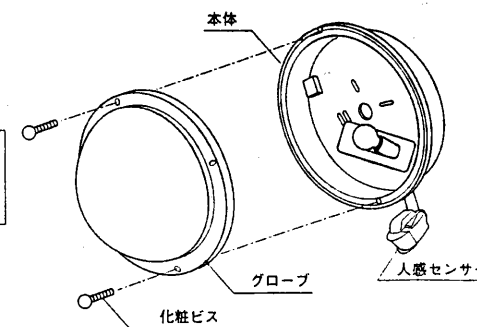


4. グローブの取付け

- グローブを本体に合わせて化粧ビスで確実に取付ける

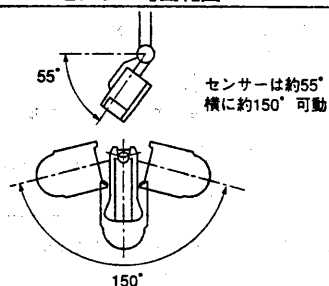
△ 注意

■ 化粧ビスの締付けが不十分な場合
落下の原因

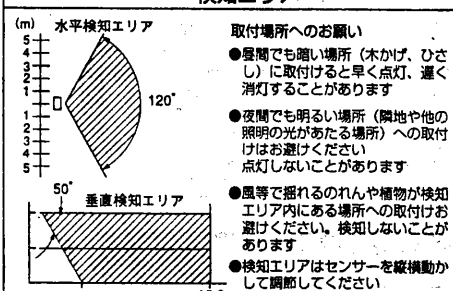


人感センサーについて

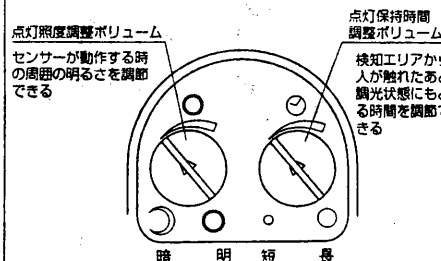
センサー可動範囲



検知エリア



調節ボリューム



点灯パターン

